

S205

耐熱合金(HRSA)旋削材種

S205は、航空機向けの耐熱合金(HRSA)製エンジン部品の旋削加工の最終工程用に開発された、新しいCVD(chemical vapour deposition=化学蒸着法)材種です。

この材種は、中仕上げおよび仕上げ加工において公差と加工面品質に妥協することなくより高い切削速度に対応し、生産性を高めます。

特長

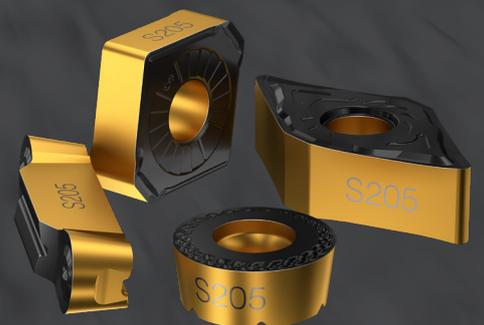
- 高い摩耗耐性と長い工具寿命を実現する第2世代Inveio® (インヴェイオ) コーティング
- 表面処理により、圧縮残留圧力が大きくなり、耐剥離、耐熱亀裂、耐チッピング性能が向上

利点

- 工具寿命を維持しながら、他社品と比較して30-50%高い切削速度に対応可能
- 高い切削速度への対応による生産性の向上
- 逃げ面摩耗および溶着性摩耗に対する卓越した耐性による工具寿命の延長



Inveio®
Uni-directional crystal orientation



用途

- $a_p \leq RE$ (ノーズR) での最終加工工程
- 時効硬化ニッケルベース母材
- 加工済み表面
- 航空機エンジン部品: タービンディスク、リング、ケーシング、シャフト
- 高い切削速度が求められる加工



性能

加工部品: 加工部品: テスト用バー材
被削材: 時効硬化インコネル718、
加工: 加工内容: 外径旋削加工 (仕上げ加工)

+110%
工具寿命

	他社品 1	他社品 2	サンドビック・コロマント
チップ	CNMG	CNMG	CNMG120408-SM
v_c , m/min	130	130	130
f_n , mm/rev	0.11	0.11	0.11
a_p , mm	0.2	0.2	0.2
加工開始から5分後の切れ刃			
工具寿命, min	5	5	10.5
結果	S205は、他社品と比較して110%の幸寿命延長を達成しました。		

詳細はサンドビック・コロマントへお問い合わせいただくか、
www.sandvik.coromant.com をご覧ください。

本社:
AB Sandvik Coromant
SE-811 81 Sandviken, Sweden
Eメール: info.coromant@sandvik.com
www.sandvik.coromant.com

C-1040:280 ja-JP © AB Sandvik Coromant 2021

SANDVIK
Coromant